

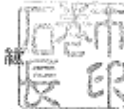
石巻市東学校給食センターが竣工

平成 28 年 8 月 18 日 午前 11 時から給食センター内で関係者出席のもと開所式が行われました。東学校給食センターは、東日本大震災により被災し、使用不能となった渡波学校給食センター及び湊学校給食センターの代替施設として、湊地区に整備した施設です。東北ボーリング株式会社は地質調査を行いました。



東北ボーリング株式会社
代表取締役 熊谷 茂一 様

石巻市長 龜山 龍



石巻市東学校給食センター開所式の御案内

謹啓 初夏の候 貴職におかれましてはますます御清祥のこととお慶び申し上げます。日ごろから本市の教育行政に対しまして、格別なる御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、東日本大震災により被災した石巻市湊学校給食センター及び石巻市渡波学校給食センターの代替施設として、兼てより整備を進めておりました石巻市東学校給食センターが皆様のお力添えによりまして、このほど無事竣工いたしました。

これもひとえに皆様の絶大なる御支援と御協力の賜物と深く感謝申し上げます。

つきましては、新施設の開所式を挙行いたしますので、御多用のところ誠に恐縮に存じますが、何卒御臨席賜りますよう御案内申し上げます。

謹白



完成を祝い、テープカットする出席者

食物アレルギー対応

石巻 新給食センター完成

東日本大震災で被災した石巻市の渡波、瀧岡学校給食センターに代わる「東学校給食センター」が市東部に完成し、開所式が18日、現地であった。26日の2学期から稼働し、市内25の小中学校に給食6700食を届ける。市内初の食物アレ

ルギー対応給食も来年1月から提供する。開所式には関係者約50人が出席。黒山越市長が「安心安全で栄養バランスが取れた給食を提供し、児童生徒の健康を保つ」とあいさつ。参加者は施設を見学した後、給食を試食し

た。

同市港小6年菊地恋さん(12)は「夏休み明けからのセンターの給食が食べられるので、すごく楽しみ」と話した。

施設は鉄骨一部2階で、延べ床面積約3340平方メートル。衛生管理を徹底し、配送用コンテナごとの消毒・保管をするシステムを採用したほか、プラットホームの開口部と配送車の隙間を埋める装置を設け、外気や害虫の侵入を防ぐ。日産で最大7000食まで対応が可能。2014年

12月に着工、今年5月に完成し総工費は約26億円。

震災後は、石巻西学校給食センター(東松島市)などで配送分の給食を調理してきた。東学校給食センター完成に伴い、石巻西学校給食センターと牡鹿学校給食センター(石巻市鮎川)は廃止される。